

2024/12/16(月)

チャレンジ、パソコン倶楽部

word関係の資料

吉岡芳夫

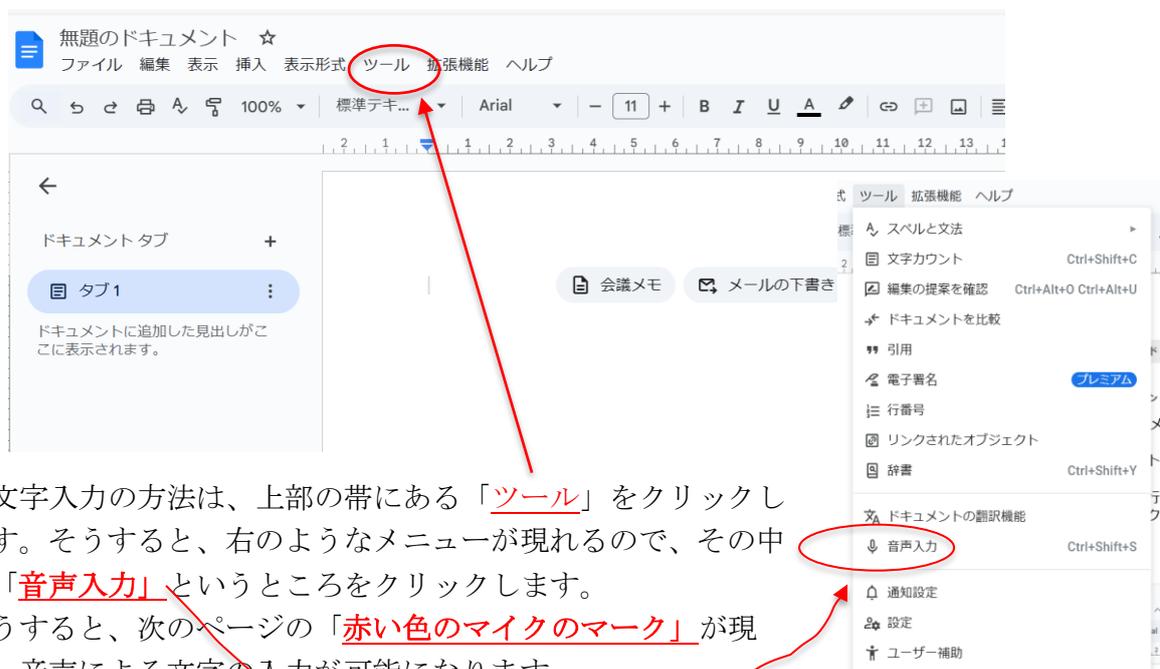
1. 音声による文字入力の方法： google ドキュメントを使う方法

音声認識技術の急速な進歩で、現在では話すスピードで文字の変換が可能になっています。今日、実践していただくのは Googleが提供している。Googleドキュメントというウェブサイトにログインして、Googleドキュメントの画面で、文字入力を行う方法です。以下にGoogleドキュメントによる音声による文書の作成方法を示します。

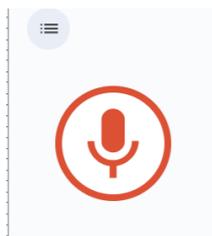
1. インターネットの検索サイトで、Googleドキュメントと入力して検索をします。現れた下記のようなメニューの中で、Googleドキュメントログインをクリックします。



すると、通常は以下のような「無題のドキュメント」画面がが現れます。これはオフィスのワードを開いたときと同じような画面です。この画面に音声によって文字を入力して行くことになります。



文字入力の方法は、上部の帯にある「ツール」をクリックします。そうすると、右のようなメニューが現れるので、その中の「音声入力」というところをクリックします。そうすると、次のページの「赤い色のマイクのマーク」が現れ、音声による文字の入力が可能になります。



そこで無題のドキュメントの中の適切な位置に、マウスを持って行って、そこで口頭で何かを話すとそれが文字となって表示されます。ワードと同じような感覚で文字入力を行っていくことができます。マイクが黒い色の時は、マイクをクリックすると、紅い色に変わって、文字入力が可能になります。

それでは、別途配布した文章を読み上げて実際に活字が書けるかどうかを実践してください。

この後に、音声入力による文章を書いてください。

無事入力できたら、それを保存します。google ドキュメントでは、ファイルを開いても、ワードのように名前をつけて保存するというメニューが出てきません。Google ドキュメントでは、インターネット上で、自動的に文書が保存されています。

それでも、自分のパソコンに作成した文章を保存したいときは、メニューの「ダウンロード」をクリックします。そして現れたサブメニューからMicrosoftのワードを選んでクリックすると、名前をつけて保存するというメニューがあらわれます。ここで、保存する場所を指定して、自分のパソコンのどこかに保存することができます。このダウンロードがワードの保存と同じ意味を持っています。

では実際に、作った資料をダウンロードして、自分のパソコンにうん。音声入力による文書の作成。保存されたかどうかを確認してください。

2 より汎用の方法

Windowsキーと英文字のHをクリックして文字入力をする方法

この方法は Wordでも,Excelでも、PowerPointでも、メールでも、検索画面でもどのような場所でも音声で文字を入力することができる大変便利なものです。

それでは実際にやってみてください。まずWindowsキーを押しながら、Hの文字をクリックしてください。すると以下のようなマークが現れます。聞き取り中となっていれば音声入力で文字起こしができる状態です。右の図のような場合は真ん中のマイクアイコンをクリックすると左の聞き取り中という画面に代わって音声入力が可能になります。



では、ここから別途配布した文章を、音声で読み上げて文字入力をしてください。